

「令和6年度 彦根市グループホームゆうゆう評価結果」

所管課 高齢福祉推進課

(1) 総合評価は、評価基準の各項目ごとに委員会でA、B、Cの3段階で評価した。

(2) 評価は、以下の3段階とする。

- A・・・優れている
- B・・・おおむね適正に行われている
- C・・・不適正であり改善を要する

(3) 評価結果

No.	基準項目	評 価 項 目		細 目		総合評価
1	市民の平等な利用の確保	1	施設の設置目的	1	彦根市の特徴や施設の設置目的を理解した運営であったか	B
		2	管理運営方針	1	施設の管理運営方針と実施内容が合致していたか	B
		3	平等な利用を図るための具体的な手法およびその効果	1	公平なサービス提供のための対策が実施できたか	B
2	施設の効用の最大限の発揮	1	利用者の増加を図るための具体的な手法およびその効果	1	利用拡大の取組内容は適切か。また、利用増につながっているか	B
				2	地域、関係機関、ボランティア等との連携が図られていたか	B
		2	各種事業の実施内容およびその効果	1	認知症対応型共同生活介護事業を適切に実施できたか	B
				2	相談業務を適切に実施できたか	B
				3	自主サービス事業を計画し、効果的に実施できたか	B
		3	利用者ニーズのとらえ方・運営への反映方法等サービスの向上に向けた取組	1	アンケート調査等を実施するなど、サービス向上に対する取組を実施し、改善につなげられたか	B
4	施設の維持管理内容、適格性	1	施設の維持管理、安全管理を適切に行ったか	B		
3	管理を安定して行うことができる経営規模や経営能力	1	収支計画の内容、適格性	1	収支の内訳と事業内容の整合性はあるか	B
		2	安定的な管理運営が可能となる人的能力	1	職員の配置・採用は適切であったか	B
				2	職員の指導・育成や研修は適切であったか	B
		3	安定的な管理運営が可能となる経済的基盤	1	団体の財務状況は良好か	B
4	情報公開・個人情報保護に対する意識・取組	1	情報公開・個人情報保護に関する取扱いが適切であったか	B		
4	施設の管理費用の縮減	1	施設の管理費用の縮減	1	管理費用は縮減できたか	B
5	事業に対する経験と熱意	1	将来構想	1	将来構想を持った運営ができたか	B
評価の理由、コメント				A … 0 B … 17 C … 0		
入居者の方が外に出ていく機会が貴重で、ドライブ外出やお花見など、屋外の行事が盛り込まれており、よい取組である。多くの職員研修を実施され、職員の資質向上に努められていること、職員の異動（離職）が少ないことが評価できる。運営母体である病院の作業療法士による入居者の生活支援の向上および介護老人保健施設の管理栄養士によるバランスの良い食事が提供できるよう指導・助言が行われており、母体のメリットを生かした運営に努められており、おおむね適正に管理運営がなされている。						